

窓はアルミから樹脂へ

- ZEH時代の窓とは -

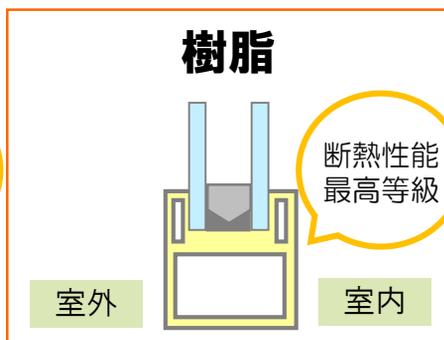
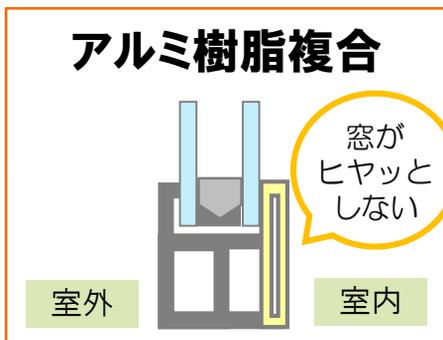
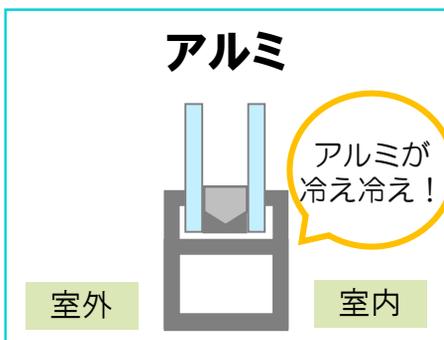
2016年6月

マテックス株式会社

真の健康・省エネ住宅を推進するプロジェクト

窓はアルミから樹脂へ -ZEH時代の窓とは-

ZEH時代の窓は、アルミ樹脂が標準に。



断熱性能

Low-E複層ガラス(ガスなし)の場合の熱貫流率(W/K・m²)

3.49

2.33

1.7

低い

▲ アルミの約1.5倍

▲ アルミの約2倍

高い

制度対応

平成25年省エネ基準
認定低炭素住宅
地域型住宅グリーン化事業

ZEH(ネットゼロエネルギーハウス)

○ *設計によっては不可

◎

数値は樹脂サッシ工業会ホームページより

◆ 大手ハウスメーカーのZEH仕様は、多くが、アルミ樹脂複合サッシ+Low-E複層ガラスを採用。

主な製品

主要メーカー3社(1行目:LIXIL、2行目:YKKAP、3行目:三協アルミ)

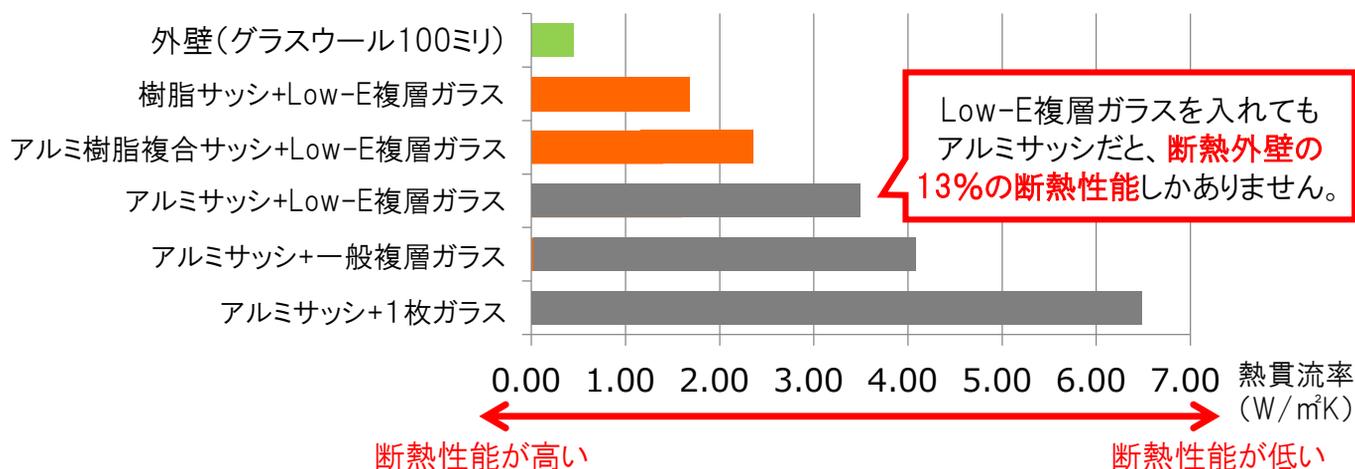
デュオPG、サーモスII-S
エイピアJ
マディオP

サーモスII-H、サーモスL
APW310、エピソード
マディオJ、アルジオ

マイスターII、エルスターX
APW330、APW430
スマージュ、トリプルスマージュ

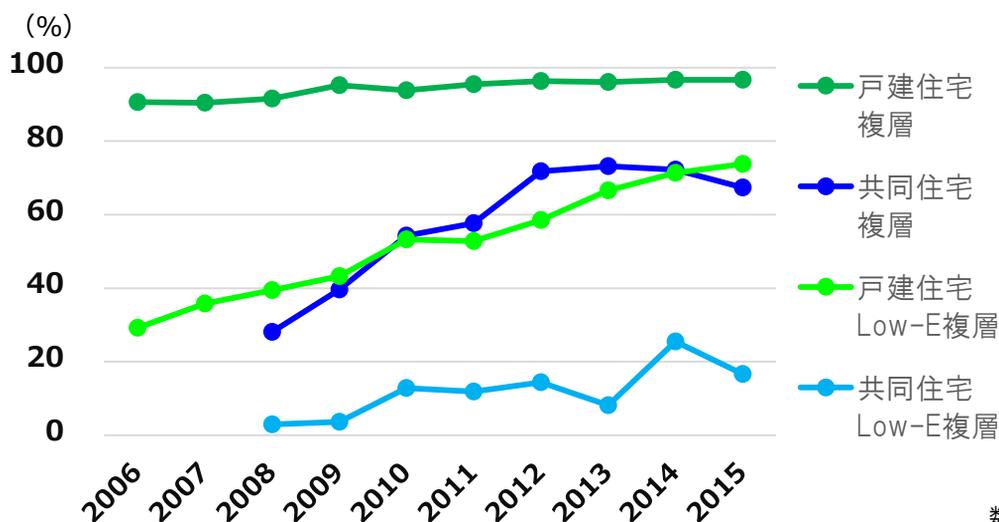
住宅の中で最も断熱が弱いのは窓！高断熱化が必要です。

■ ガラスと壁の断熱性能



窓はアルミから樹脂へ -ZEH時代の窓とは-

ガラスは7割以上がLow-E複層ガラスに。次はサッシが変わるとき。

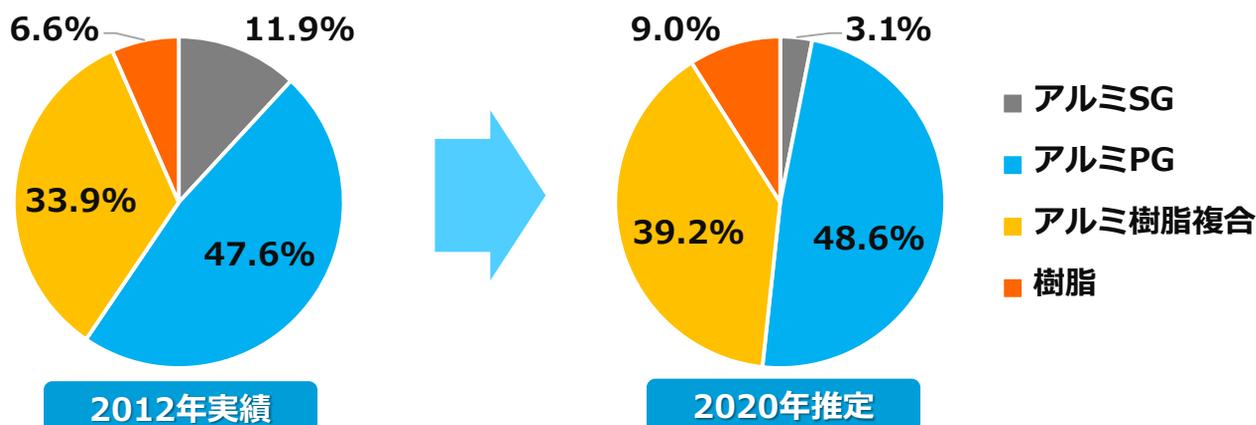


2006年には、戸建の全体戸数の約30%だった、Low-E複層ガラスですが、2015年には約74%まで普及。窓の高断熱化は、確実に進んでいます。

数値は板硝子協会ホームページより

2020年には、半数のサッシは樹脂またはアルミ樹脂複合に。

■ サッシ出荷シェアの推移



出典: 経済産業省 総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会 報告資料(2014年11月)

「真の健康・省エネ住宅」は、「健康で快適な暮らし」を追求します。

真の健康・省エネ住宅

目的

健康・快適・省エネ

ポイント

- 断熱
- 間取りの工夫
 - 温度差のない、あたたかい住宅。
- 気密
 - 計画換気で室内を快適に保つ。
 - 断熱・計画換気でエネルギー効率も良くなる。



ZEH (ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)

目的

ゼロエネ(エネルギー収支ゼロ)

ポイント

- 断熱
 - エネルギー消費を抑える。
- 創エネ
 - 太陽光発電などでエネルギーを生み出す。
- エネルギー管理
 - HEMSなどでエネルギーを管理する。

